

令和4年度 大桑村住宅耐震化緊急促進アクションプログラム 取組実績

【令和4年度実績】

耐震診断：4件 （目標：2件）
耐震改修補助：0件 （目標：2件）

取 組 項 目	取 組 内 容
(1) 住宅所有者等に対する直接的な耐震化促進	・固定資産税納税通知書へ同封し発送した。 ・住宅耐震化に関する案内文書を作成し、中部地区（街部）を対象に戸別訪問を実施した。
(2) 耐震診断実施済住宅の所有者等に対する耐震改修の促進	・耐震診断後、一定の期間を経過しても耐震改修を行っていない住宅所有者に対して、電話連絡により意識啓発及び耐震改修補助制度の案内を行った。 ・令和4年度に耐震診断を実施した住宅所有者に対し、耐震診断結果説明時に併せて耐震改修補助制度の案内を行った。
(3) 耐震改修事業者の技術力向上に係る取り組み	・長野県主催『木造住宅耐震リフォーム達人塾（オンライン版）』が実施された。 ・耐震改修事業者リストを作成し、公表（令和2年度から継続）。
(4) その他の普及啓発の実施	・中央公民館、村民体育館において耐震リフォームを推進するパンフレットを掲示した。 ・『広報おおくわ 令和5年1月号』に耐震診断及び耐震改修補助制度についての記事を掲載した。 ・長野県作成の耐震化推進のリーフレットを各戸回覧した。

【検証】

- ・耐震診断については当年度の目標は達成することができた。一方で、耐震改修は実施に至らなかった。
- ・耐震診断は希望される方からの問合せが増加したため、アクションプログラムは一定の効果があったと考えられる。耐震改修については住宅所有者の資金調整や長期的なライフプラン等が影響するため、今後も地道に継続して取組んでいく必要がある。耐震化の推進に向け上記取組や更なる啓発により、耐震診断及び耐震改修の件数増加を目指す。